



2008年もDAIWA LETTERを宜しく！

いつもありがとうございます。DAIWA LETTER19・20合併号をお送りいたします。DAIWA LETTERはお客様にとって身近な存在となれるよう、全国各地にある書店様情報や売り場づくりに関する様々な情報をご紹介できればという目的で発行しております。コミックご担当の方々を始め、是非皆様でご覧下さい！

DAIWA LETTER 19・20 合併号

POP & ディスプレイ 特別企画 応募作品大公開！

PICK UP!

旭屋書店 本店

猫の手包装応援記 第2巻

旭屋カルチャースクエア
イオン鹿児島店

professional [プロフェッショナル]

丸善 お茶の水店 松岡 賢治さん

特集企画が盛りだくさん！

電子エック!



番子さんの筆イラスト！
4～5ページ特集記事も
チェック!!

合併号特別企画

「暴れん坊本屋さん」著者
久世 番子さん 直撃インタビュー！

社員紹介 メンテナンス特集Part2 (西日本(滋賀・三重以南)地区担当)

前回に引き続き、今回は西日本(滋賀・三重以南)地区担当のメンテナンス係2名と昨年から新たに仲間入りした、防犯ゲート・カメラ担当1名をご紹介します！お店でこの顔を見たら是非お気軽に声をお掛け下さい！

new faceもご紹介!

Question! ①メンテナンスに対する思いを漢字一文字で表すなら? ②趣味 ③出身地

第一種電気工事士 試験合格

大阪営業所
書店様相談部
書店様メンテナンス係

チーフ 藤森 真一

① 「清」 早く正確な修理だけでなく清掃にも力を入れています。

- ② 海外旅行・スキー・パラグライダー・釣り・車
- ③ 大阪府出身

電気工事士第二種 取得

大阪営業所
書店様相談部
書店様メンテナンス係

白 賢悟

① 「誠」 誠実で丁寧な対応を心掛けています。

- ② 子どもと遊ぶこと・旅行・サッカー
- ③ 大阪府出身



大阪営業所
書店様相談部
防犯ゲート・カメラ担当

日名 暢彦

① 皆様に一言！
防犯機器の事や、その他お困りの事があればいつでもご相談下さい！

- ② キャンプ・カレー・バスケットボール
- ③ 兵庫県出身



最新プレスリリース情報

★弊社HPで随時閲覧出来ます！

<http://www.daiwa-hi.co.jp> → プレスリリース

「起業塾」1月号

2007年12月17日掲載

シリーズ 成功者の方程式
「真の力は失敗の積み重ねが生み出す」



↑「モノづくりに秘められた無限の可能性」をテーマにし、弊社の創業当時から現在までの歩みを軸に、インタビューを受けました。

日経産業新聞

2007年11月26日掲載

地域・中小企業
「コミック本包装機でシェア9割 顧客最優先で市場包む」



←コミック本包装機でシェア9割を維持するにあたり「顧客最優先」という観点に立った考え方やポリシーを代表の大石が語っています。

日刊工業新聞

2007年11月15日掲載

「徹底的な顧客第一主義 コミック包装機でシェア90%」



←弊社創業の歩みから現在行っている取り組み、また今後の見解について紹介されました。

社長のつぶやき

代表取締役
大石 孝一



2月1日から第31期の事業年度が始まりました。一つの事業の寿命は30年とよく言われています。弊社も書店様一筋に事業を続けることが出来たのも皆様のお力添えがあったからと深く感謝いたしております。

30年間という月日の流れは弊社にも大きな環境の変化をもたらし、一つの節目を迎えております。業界の仕組みが変わったり、顧客の要求が変化したりします。また、求める人材や製品が環境変化に対応できなくなることもあります。その中で消えていく企業もあります。事業経営とは環境対応業とはよく言ったものです。元気な会社であり続けるために、最も大切なことは変化を恐れないことです。自らが変わり、変えていく勇氣を持つことです。

ブック事業における弊社の役割は、書店様になくはない存在になることです。お得意先から頼りにされる社員、更に業務の効率に成果を発揮する製品の提供など、本当に顧客から必要とされる企業にならなければと強く思います。

「言うは易く、行は難し」と揶揄弄されないように、努力しなければと自戒する思いです。



発行元: DH 株式会社 ダイワハイテックス

DAIWA LETTER19・20合併号 平成20年2月発行 発行部数: 7000部

東京本社: 〒174-0061 東京都板橋区大原町36-18
TEL 03(3558)8131(代) FAX 03(3558)8132

大阪営業所: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-2-1 ONKビル
TEL 06(6190)5731(代) FAX 06(6190)5732

URL <http://www.daiwa-hi.co.jp/> E-mail info@daiwa-hi.co.jp

ダイワハイテックス社員ブログ『康コラム』連載中
http://blog.goo.ne.jp/yasuko_daiwa/

未公開作品がまだまだ盛りだくさん! 今すぐHPへ★

Web投票して景品をGetしよう!

只今Web投票をしていただいた書店様の中から抽選で50名様に**手作りPOPキット**もしくは、**全国で使えるジェフグルメカード**をプレゼント!!是非この機会にご投票ください!

★投票方法★

①ダイワハイテクスのHPへアクセス!

<http://www.daiwa-hi.co.jp/>
もしくは…

▼ダイワハイテクス 検索

②POP&ディスプレイコンテストのページへ!



※投票方法を分かり易く説明しています!

③好きなPOP・ディスプレイ写真を選んで送信!



投票完了★

素敵な作品が勢揃い!
プレゼントも貰おう!!

投票受付期限

4/30まで!

ど迫力・力作系



↑紀伊國屋書店 新宿南店 中山さん作(東京都)「こっこつ夜なべをして作りました」と語るこの作品はかなりの迫力!新聞紙と模造紙で作った等身大よつばがキュート!



↑ボックスアマン 後藤さん作(長野県)「もやしもん作品」の中でも特に大きかったこのPOP。良く見るとかなり細かい所まで装飾してあり手先の器用さがうかがえます。

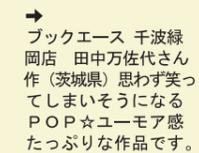


↑TSUTAYA アミ中百舌鳥駅前店 高平さん作(大阪府)ドラゴンクエストの画面がそのままディスプレイになっちゃいました!手作りのスライムも非常にリアルです★画面風POPの文にも注目!

インパクト・アイデアひねり系



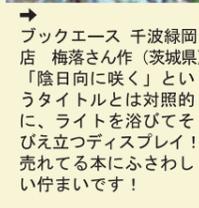
←WonderG00 つくば店 川口さん作(茨城県)本物の電球を使った大胆なPOP!「ひらめいた!」という発見がありそうですね★



→ブックエース 千波緑岡店 田中万佐代さん作(茨城県)思わず笑ってしまいそうになるPOP★ユーモア感たっぷりな作品です。



←ブックセンターコスモ 吉方店 小谷さん作(鳥取県)劇場版クロースゼロ公開に合わせた高橋ヒロシフェアのディスプレイ★背景の黒幕が雰囲気を出していますインパクト大!



→ブックエース 千波緑岡店 梅落さん作(茨城県)「陰日向に咲く」というタイトルとは対照的に、ライトを溶びてそびえ立つディスプレイ!売れる本にふさわしい佇まいです!



←TSUTAYA 駒ヶ根店 松崎さん作(長野県)「動きマン」の主人公の決めポーズが印象的なディスプレイ。並べ方にもこだわりがあります!

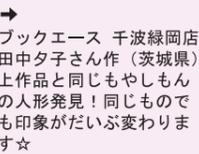


←高屋書店 厚木戸室店 林さん作(神奈川県)クラウドさんのハードさが伝わってくる作品。手書きの書体も雰囲気合っています★

キャラクター使い上手系



←ボックスキョスク クロスト店 田中さん作(大阪府)もやしもんの人形が新刊コミックの発売日をお知らせ☆とても見やすくすっきりしています!



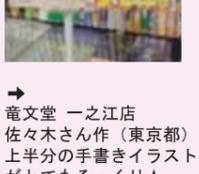
→ブックエース 千波緑岡店 田中夕子さん作(茨城県)上作品と同じもやしもんの人形発見!同じものでも印象がだいぶ変わります☆



←堀江良文堂 松戸店 江尻さん作(千葉県)もやしもんがクリスマス仕様!!リースにたくさんついた菌たちがかわいいです★



←葵書店 洛西店 飯田さん作(京都府)まだまだ続くもやしもん人気!「かもすー」を合言葉にぎやかな雰囲気仕上げています!



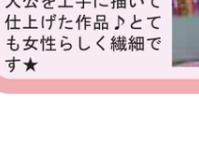
→電文堂 一之江店 佐々木さん作(東京都)上半分の手書きイラストがとてもそっくり★テレビアニメ情報も載っていて親切!



←ブックエース 千波緑岡店 富山さん作(茨城県)小さいけれど存在感のあるケロロ軍曹!ウィンクしてる表情が◎!!



→BOOKSセキグチ 牛谷店 大野さん作(茨城県)「ラブ★コン」の主人公を上手に描いて仕上げた作品♪とても女性らしく繊細です★



←うさぎや 宇都宮駅前店 生田さん作(栃木県)「モンスター」の字のごとく描かれたモンスター(毒虫)のキャラクターが可愛い作品★

★応募作品について★

今回は応募総数が大変多かった為、複数枚ご応募いただいた書店様に関しては弊社で代表作を選択させて頂きお1人様1作品という形で掲載させていただきます。

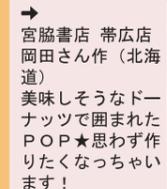
全作品は弊社HP上で全て公開させて頂いておりますので、是非そちらをご覧ください!

<http://www.daiwa-hi.co.jp/>

POP&ディスプレイコンテスト 第1回

DAIWA LETTER 17号から募集を開始した「POP&ディスプレイ」特別企画。おかげ様で、全国の書店様から沢山のご応募頂くことが出来ました!そして今回、全国の書店様から頂いたPOPとディスプレイを大公開いたします!ど迫力系からほのぼの系まで、さまざまなタイプのPOPやディスプレイが勢揃い!この機会にお店のPOP・ディスプレイ作りの参考にして頂けると幸いです。それではご覧下さい★

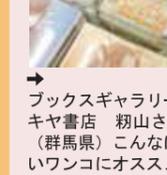
かわいい・ほのぼの系



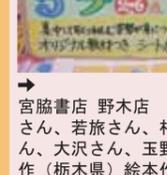
→宮脇書店 帯広店 岡田さん作(北海道)美味しそうなドーナツで囲まれたPOP★思わず作りたくなっちゃいます!



←ブックエース 千波緑岡店 田中詩織さん作(茨城県)「狼と香辛料」のPOP。狼の顔の形がとってもキュート!



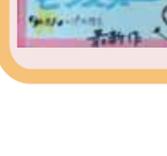
→ボックスギャラリー シロキヤ書店 翔山さん作(群馬県)こんなに可愛いワンコにオススメされたら読むしかない♪でも下を見ると「愛の流刑地」…!



←TSUTAYA アミ中百舌鳥駅前店 林さん(大阪府)ぬり絵風のかわいいPOP★お母さん達に響きそうなコピーにも注目です!

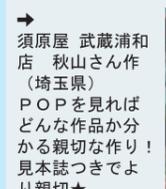


→宮脇書店 野木店 稲川さん、若旅さん、村上さん、大沢さん、玉野さん作(群馬県)絵本作家のいもとよこさんの作風が上手に表現されています♪宙に浮いたきつねがポイント★

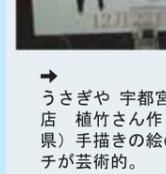


←うさぎや 宇都宮駅前店 生田さん作(栃木県)「モンスター」の字のごとく描かれたモンスター(毒虫)のキャラクターが可愛い作品★

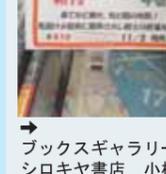
クール・親切系



→須原 武蔵浦和店 秋山さん作(埼玉県)POPを見ればどんな作品分かる親切な作り!見本誌つきでより親切★



→うさぎや 宇都宮鶴田店 植竹さん作(栃木県)手描きの絵のタッチが芸術的。作者の気持ちがこもった作品です★



←白鳩書房 稲葉さん作(兵庫県)シンプルながら分かりやすく、お目当ての作品がすぐに見つけられそうなPOPです★



→ボックスギャラリー シロキヤ書店 小柳さん作(群馬県)テレビアニメの放送日時がPOPに★知らなかった人にも朗報です!

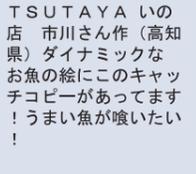


→谷島屋コミック☆ワンド店 前嶋さん作(静岡県)大きなタイトルと発売日で見つけやすく、目立つPOP★色合いも作品の雰囲気と合っています!

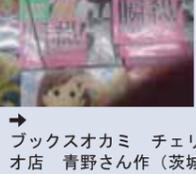
文章に納得系



↑TSUTAYA アミ中百舌鳥駅前店 増田さん作(大阪府)絵と文章のバランスが最高!中身に興味が湧く説明文もGOOD★



→TSUTAYA の店 市川さん作(高知県)ダイナミックなお魚の絵にこのキャッチコピーがあっます!うまい魚が喰いたい!



←文真堂書店 大泉店 柳澤さん作(群馬県)目を引く鮮やかなピンクに「のだめ」のコピー。新春のめでたさが伝わるPOPです★



→ボックスオカミ チェリオ店 青野さん作(茨城県)「あなたはもう泣きましたか?」の問いかけが印象的なPOP★書体も雰囲気出しています!



→ボックスコスモ 難波店 瀬川さん作(大阪府)こちらは人物関係図付きのPOP★担当者さんの熱意が伝わってきます。

←湘南台 文華堂 岩崎さん作(神奈川県)本の購入層に合わせた親切で見やすいPOP。購入への後押しになりそうなオススメ文です!

★文例:健康・お金と手続き等、60代、70代、80代を安心して過ごしていくために、人生設計を応援します!

番子さんご本人が選ぶ★

傑作本屋さんエピソード BEST 3!

1位「タイトル間違い」

▶ 書店へ来たお客様は購入する本のタイトルを良く間違える。

取材班：この「タイトル間違い」を1位に選ばれた理由は？

番子さん：これは書店員さんの間で一番共感の声が多かったんです。ほんとにお客さんが言うタイトルは間違いが多いんですよ。口頭で言われたタイトルは書店員さんはまず信じていません(笑)でも間違えたタイトルを信じきって探しきれずに、「ありません」と答えて終わるか、信じていなくてもいろんな可能性から探し出し、お客さんにお目当ての本を探して差し上げられるか、どちらかを選ぶか考えたら、私は後者のほうが良いと思いますね。もちろんアウトすぎるタイトルだと困ることもありますが、お目当ての本を探して差し上げた時はお客さんも嬉しいし自分自身も嬉しいですよ。



第4刷「タイトルに溺れて」より (C) 久世番子/新書館

2位「神の領域」

▶ 神の領域にまで到達した番子さんのシュリンク技術

取材班：待ちました！シュリンクネタ！（一同拍手）

番子さん：そうですね、シュリンカーも日常業務の中で相当使いますからね。私はとくにレジ業務と並行してシュリンク作業してましたよ。

取材班：さすがベテランですね！



第2刷「シュリンク無間地獄」より

3位「付録」

▶ 「付録」って実は各書店さんで全てセットしてるんです！

取材班：付録って最初からセットされているわけではなかったんですね～！

番子さん：そうなんです、これは書店員さんではなく、読者さんから一番反響があったエピソードなんです。「本屋で付録付けしてるって知らなかった！」という感想を沢山頂きました。



第16刷「ふるく・めぐり愛」より

取材後記★



上記でもご紹介した通り「暴れん坊本屋さん」には知られざる書店業務の日常がたっぷり詰まっています。取材も含め、改めて本を扱う仕事の奥深さを感じることが出来ました。弊社の新人教育にも「暴本」を教科書代わりに使おうと密かに心に決めた取材班でした・・・★

新作コミック情報★

新刊「配達あかずきん」

新書館

駅ビル内の書店・成風堂を舞台に、書店員の杏子と多絵がさまざまな謎に取り組んでいく本格書店ミステリ。大崎桐原作「配達あかずきん」を番子先生がコミック化！まさに最強タッグです★



ちなみに 同じ「本屋」系を読むならコレ！

★久世番子先生の本★

新刊 4月下旬～発売予定の「番線」も要チェック！！



好評発売中！

新刊 「暴れん坊本屋さん」1～3巻 新書館

一本屋さんで働く番子さんの魅力が沢山詰まった楽しくも忙しい書店員ライフ！新米書店員さんの教科書になる事間違いなしです！

番子さんも太鼓判★

「本屋の森のあかり」

磯谷 友紀 講談社

本誌17号でもご紹介した磯谷友紀先生の「本屋の森のあかり」最新刊が発売中！



最新刊 2巻発売中！

全国の書店員さんに大人気！

「暴れん坊本屋さん」の著者 久世番子さんに直撃インタビュー！

合併号 特別企画

お待たせしました！全国の書店員さんに愛されて止まない元書店員兼漫画家、久世番子さんに今回、独占インタビューを遂行！漫画の中に出てくるエピソードから番子さん自身について、本誌でしか知ることの出来ない番子さんの素顔に迫ります！



取材スタッフ 「特別に…」とシュリンカーから出てくる番子さんの絵を描いて頂き、ただただ大感激の弊社取材班。 +うれしい+

まずは、 番子さんに いろいろ質問 してみました！



プロフィール

久世 番子 kuze banko

1977年生れ。 投稿・持ち込みを経て2000年2月でデビュー。 書店員兼漫画家時代のエッセイ漫画「暴れん坊本屋さん」が全国の書店で大人気に。他にも「少年愛の世界」「imp!」など多数執筆。

Q7 「暴本」の中に出てくるエピソードは、全て実話ですか？

ええ、実話です。あ、もちろん漫画用 話を大きくしている場合もあります。 トイレから〇〇(詳しくは暴本1巻で!) が出てきた話なんて、一見嘘のようですが 本当の話です(笑)働いていたお店の 立地が結構物騒な所だったので、漫画に 出てくるような変なお客さんも多かった のかもしれないですね(笑)

Q6 シュリンク作業もかなりの腕前だとお聞きしましたが？

はい、店で一番早かったと思います。それこそまさに「神の領域」って感じですよ。 ちなみにシュリンク袋は140と160のサイズが好きです。個人的に開きが良くフィット感のある160が好きですね。

Q5 今回弊社で「POP&ディスプレイ企画」を開催しているのですが、楽しいPOPを描くコツ等ありますか？

そうですね、私児童書には力を 入れていたんですけど、やっぱり 自分の言葉で書いて、その土地柄 とか、客層の傾向を読み取って作ると結構良いかも知れません。 あとは、POPではないのですが、 こまめに平台をいじって新鮮さを 保つことも大事だと思います。

読者の皆さんに一言！

最新型のシュリンカーは 熱くなりません！ 冬は暖かいですよ。



(C) 久世番子/新書館

Q4 書店員として働きながら作家 活動も続けることは大変では ありませんでしたか？ またいつ漫画を描かれていた のでしょうか？

んー、やっぱり締め切近になると かなり忙しかったですね。 普段は週3日くらいのペースで書店 で働いて、残りの4日は漫画を描く、 といった流れでした。

Q1 「暴れん坊本屋さん」(以下： 暴本)を描こうと思ったきっかけは？

担当編集者さんと打ち合わせの際に 書店の話をしていて、その流れで 「それ面白いから漫画にしよう」と いう事になったんです。それで始め は、ストーリー漫画を考えていたの ですが、「番子さんが出てきた方が 面白い」という話になって、現在の エッセイ漫画のかたちになりました。 漫画の中にも出てくるんですけど、 以前は少女コミック書いてました し、本屋モノを描くのはこれが初め てでした。

Q2 少女マンガ時代からこの番子さん キャラクターは登場していたので ですか？またこのキャラクターは何 をモチーフにしていますか？

以前、自費出版で同人誌を描いてい たんですが、その頃に著者のページ でこのキャラクターを描いていまし た。それでこれ実は元がペンギンな た。それでこれ実は元がペンギンな た。でも漫画化にならなかったら、 描かないといけなくなって、地を赤く 塗れない!と思って、地の色をこの 色にしちゃいました(笑)

Q3 登場人物の中で一番 描くのが楽しいのは？

そうですね、自分ですかね(笑)

プチ 取材エピソード★

取材班から見た番子さんは…★



漫画の中の番子さんがご本人となるような感じの方なのか…イメージが膨らむ一方で始め ドキドキしていた取材班。しかし！実際にお会いした番子さんは小柄で清楚な印象☆しかも とても気さくで、取材班も書店話ですっかり打ち解けることができました♪

旭屋書店 本店

〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-12-6
TEL 06-6313-1191 FAX 06-6313-4992
営業時間 10:00~22:00 (土日祝は21:00まで)

売り場総面積:1フロア80坪
総書籍数:70万冊 コミック冊数:約7万冊
★旭屋書店HP <http://www.asahiya.com/>

大阪の梅田に8階建てのビルを構える旭屋書店 本店は、今年で創業62年を迎える老舗書店。特徴は最上階に設けられた鉄道コーナー。他の店にはない品揃えが人気の秘密だ。その他様々なフェアやイベントを行う書籍売り場には毎日沢山の客が訪れる。今回はオリジナリティを活かした旭屋書店 本店の店づくりについて、小川店長、後藤係長、コミック担当の川部さんにお話を伺った。



コミックコーナー



◆鉄道・航空コーナーについて
Q1 梅田は大阪の中心地。沢山のお客様が来られると思いますが、このフロアのお客様はどのような方ですか?
 鉄道コーナーの影響もあってか、男性ビジネスマンが多いです。付近に学校があまりないので、学生さんはそんなに多くないですね。それに、フロアごとに客層は全く違います。
Q2 旭屋書店 本店といえば鉄道コーナー! このコーナーを目的に来られるお客様も多いですか?
 そうですね、ここまでの品揃えは他ではなかなかないですから、沢山来られます。時刻表から鉄道雑誌や写真集、グッズ等ありとあらゆる鉄道関連書籍を取り扱っています。
Q3 なぜ鉄道コーナーに力を入れるようになったのですか?
 特に思惑があったわけではありません。他の書籍と同様、鉄道関係図書を置いた流れでこうなりました。
 お客様のご要望に応じてきたらいつの間にかこのような形になっていったということですね。

↑ 講談社主催のPOPコンテストで見事2位に輝いた「もやしもん」巨大POP。スタッフの方の手縫いのぬいぐるみが沢山飾られていました★コミック・鉄道フロア責任者：後藤係長（写真右）とコミック担当の川部さん（同左）

鉄道・航空コーナー



↑ 鉄道や新幹線・旅に関する雑誌の下には鉄道模型グッズ。本とグッズ、思わず両方買ってしまいそうな楽しい見せ方。



↑ この日発売の模型を走らせて頂きました! つくりが細かい! お客様も興味津々な様子。
 ↑ 取材にご協力いただいた小川店長。どうも有り難うございました!

◆コミックコーナーについて
Q4 コミックコーナーでも印象的だった「オトナ買いフェア」ですが、ここまで揃えるのは大変ではありませんでしたか?
 はい、全巻揃えるのは大変でしたね。でもいろいろな手段を駆使してかき集めました。お客様にはとても好評で、これをきっかけに「試しに1巻だけ買ってみよう」と、新しいコミックを購入して行かれる方もいらっしゃいました。
Q5 最近長らくお使いいただいたシュリンカー「たすかる」から「PICK UP」に買替えていただきましたが、買替後の使い心地はいかがですか?
 仕上がりがとても良くてスタッフにも好評です。以前の機械は丁寧に作業しないとシワがよみ、お客様に「シュリンクを掛け直して」と頼まれることもありましたが、今は一発で綺麗に仕上がるので助かっています。

Q6 コミックの万引きは多いですか?
 コミックフロアに関しては比較的人員を多めに配置してあるので、それほど多くはないと思います。
Q7 万引き対策について心掛けていることは?
 まずは怪しいと思ったら声掛けをします。私服警備も配置して、検挙率も高いです。対策の効果か、ここ1年で万引きは減ったと感じています。
Q8 梅田は巨大書店がしのぎを削る激戦区ですが、他店と差別化しているところ、また、今後の展開についてどうお考えですか?
 鉄道系の充実もそうですが、やはり古くからこの街にあるからこそ、地域住民との繋がりが強いか。店舗の新しさや、品揃え、立地面で「敵わないなあ」と感じてしまう書店さんが増える中でも、旭屋が好きだといって来てくれるお客様を大切に、またそのお客様の為に頑張っていきたいと思っています。
 皆様のお話からは、地域に根ざしたお店づくりをモットーとしていることが良く伝わってきました。ご協力有難うございました!



万引き対策シリーズ第2弾 万引き対策について考えた後は、万引き防止システムに詳しくなろう! ② 店内の環境を万引き防止仕様に!

今回はSTEP1で特集したセキュリティ機器を実際に設置する「店内環境」について特集します。実践のポイントと注意点をまとめました。セキュリティ機器に詳しくなった後は、これらをより効果的に活用するための店内環境づくりについて考えてみましょう。

万引き対策に成功している店内環境 4つのポイント

- 1. きれいで明るい**
 ご承知の通り、きれいで明るい環境作りは最も重要なポイントです。お客様の過ごしやすいつい環境を作ることで来店客数が増え、監視の目が増えることに繋がります。また、管理の行き届いた店であることのアピールとなり、万引き犯を寄せ付けない効果があります。
- 2. 死角が少ない**
 万引きは死角を利用して行われます。通路に荷物を放置していたり、販促物で防犯カメラの目をふさいでいることは避けましょう。防犯カメラをより効果的なものにするために、撮影範囲には常に気を配るようにしましょう。什器を低くしてスタッフの目が届かない場所を減らすことも効果的です。什器が高い店舗では、スタッフがバックヤードに下がる際に見通しの悪い場所や狙われやすい売り場を通るなどの工夫をしましょう。
- 3. 棚に空きがない**
 慢性的に棚に空きがあると、スタッフが万引きに気づきにくくなってしまいます。万引き犯はこのような隙を見逃しません。管理の行き届いていない店舗とみなされ狙われやすくなりますので、棚の補充をこまめに行いましょう。
- 4. コミック専用レジを設けている**
 コミックは万引き被害の実に7割を占めるとい



きれいで明るい売り場は万引き犯にとって「万引きしづらい」

う報告があります。最も狙われているコミックに特化した万引き対策として、コミック専用レジの設置があります。コミックと他の商品の会計を分けることで、コミック売り場の出入り口と店舗の出入り口という二重の監視が出来ることになるのです。不審な動きをする人物にも「コミックの会計はこちらです」と疑いではない声掛けをすることもできます。
 また、専用レジとセキュリティゲート・タグとの併用でコミックの万引き対策をさらに強化する事が可能です。
 (弊誌17号「万引き防止対策について考えよう」参照) これは店舗レイアウトの段階での対策となりますが、効果は抜群です。
 以上のポイントを押さえ、管理の行き届いた店舗であることを印象付け、万引き犯に隙を与えない店内環境を整えていきましょう。



▶ コミック専用レジ

ですが、一般のお客様には圧迫感・不快感を与えかねません。自分も疑われているのではないかと気が持たず芽生えてしまうと、その書店からは足が遠のいてしまう可能性があります。
 この問題を解消するために生まれたのが、万引き対策に積極的に取り組んでいるお客様と共同開発した「柵さしプレート」。「告知ディスプレイ」です。店舗入り口や商品棚など、お客様の目に留まりやすい位置に設置し確実にメッセージを伝えながら、店内のイメージを損ねないよう店舗の雰囲気に合わせてオーダーメイドで製作しています。万引き犯に対して「警告」を発しつつ、一般のお客様には圧迫感のない「お知らせ」をする、ことが出来る画期的な告知ツールです。
基本的なことから実践徹底を
 ネット書店、ネット媒体での読書が広まっている中で、書店の価値は『実際の本を手にとること』ができ、吟味して購入できる』というところに集約されつつあります。
 万引きによる売り上げロスを最小に抑えて利益を守り、お客様が気持ちよくスムーズに買い物を出来る環境を整えることが書店の価値を高めることに繋がります。
 今回ご紹介したポイントは基本的なことばかりですので、実践徹底するべくスタッフ全員で再度認識を高めあい、万引きのない明るい店内環境づくりを目指しましょう。



▶ 告知ディスプレイ
 防犯ゲートと併設。コミック専用レジの入り口でお客様へ違和感なく告知することが出来る。

▲ 「こちらの商品は「コミック専用レジ」にてご清算くださいませ」と、柵さしプレートで呼びかけ。

START!

包装応援前日 PM6:00

大阪南港より鹿児島志布志港行きのフェリーへ乗り出航。そのままフェリーを乗り継ぎ、垂水港へ。

FINISH!



▲イオン鹿児島店の月野木店長（左）と握手を交わす弊社 大阪営業所 所長 嶋田（右）。猫の手包装応援も無事終了し、満面の笑み。

▼店内の準備も進み、綺麗に陳列された書籍棚。あとはお客さんが来るのを待つのみです☆

message

イオン鹿児島店 月野木店長より

「応援に来ていただけたのは訊いていましたが、こんな遠い鹿児島へ3人も・・・。感謝・感激。」

猫の手スタッフより★
こちらこそ、少しでも新店オープンのお役に立つ事が出来、嬉しい限りです★
有難うございました!



今回ご協力いただいたイオン鹿児島店スタッフの皆さん★

(左奥から) 篠宮さん・田中さん・稲森さん
(左手前から) 芦刈さん・東さん・満留さん・内匠屋さん
包装応援中、皆さん明るく親切に対応して頂きました!



志布志港行きのフェリー
“さんふらわあ きりしま”



包装応援当日 AM10:30

垂水港から今度は鴨池港へ。
この船に早速乗り込み出発です!!

全国各地 猫の手スタッフがオープン前のお店をお手伝い!

猫の手包装応援記 第2巻

ねこのてほうそうおうえんき in鹿児島

第二回目となる「猫の手包装応援記」。今回は鹿児島県にある「旭屋カルチャースクエア イオン鹿児島店」。鹿児島の南国ムード漂う景色の中、猫の手包装応援記をお楽しみください!

旭屋カルチャースクエア イオン鹿児島店



〒891-0115 鹿児島市東開町7 ｲﾝｲｵﾝ鹿児島SC2F
<http://www.asahiya.com/index.html>
営業時間 10:00~22:00
従業員数 社員4名 アルバイト32名

lunch time

船の中で有名なうどん(500円)
鹿児島に行く際は必ず
このうどんを食べて
パワーを蓄える。



ようやく鴨池港へ着き、
一路目的地へ急ぎます。



途中目に飛び込んできたのは南国ムードたっぷりのヤシの木!そしてとても秋とは思えない暖かさ。(取材当時は2007年11月)



着いた先は、「イオン鹿児島店」内にある「旭屋カルチャースクエア」。入り口に掲げられた垂れ幕が素敵です!



きそちしき

猫の手包装応援とは...

新規オープン前の準備は、猫の手も借りたいほど大忙し。そんな中、自動型シュリンカー(LS II、fullauto)を導入していただいた書店様のもとへ弊社スタッフが包装応援に伺ってお手伝い。それが「猫の手包装応援」なのです!



オープン前の店内はまだ本が棚に入っていない状態。店内全体が準備開始の中、弊社猫の手スタッフも包装応援スタートです!



ちょっとひといき 地元プチ情報



天気も良好ではっきりと見える桜島。とても綺麗な眺めにうっとり☆

桜島

サクラジマ

鹿児島島のシンボルでもある桜島は、火山灰を噴火する活火山として有名。同じく鹿児島で有名な桜島大根(下絵参照)はギネスブックに認定された世界で一番大きい大根として有名。

桜島大根



今回の猫の手スタッフ

弊社 大阪営業所 所長 嶋田(誌面左上)
大阪営業所 防犯ゲート・カメラ担当 日名(写真右)
大阪営業所 書店様メンテナンス係 白(写真左)



慣れた手つきでコミックをどんどんシュリンクしていく弊社スタッフの白と日名。これまでこなしてきた猫の手包装応援回数は数知らず。プロのシュリンクマスターです★

professional

[プロフェッショナル]

丸善 お茶の水店

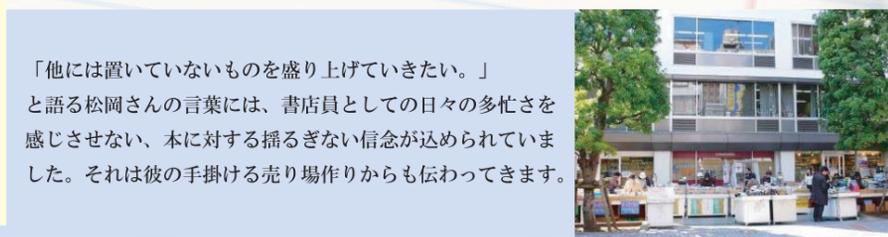
第2回 松岡 賢治



“10人いれば10冊売りたい本がある
自分の売りたい本を売って欲しいです。”

丸善 お茶の水店 松岡 賢治さん

東京都出身。大学院時代は隕石の鉱物学的研究を行い、研究者を志すも挫折。28歳の時、大阪の専門店でもマンガ売りの修行を始める。その後、コミック担当として丸善福岡ビル店へ入り、京都河原町店を経て、現在はお茶の水店に勤務。独自の展開、品揃えに多くのファンがついている。



「他には置いていないものを盛り上げていきたい。」と語る松岡さんの言葉には、書店員としての日々の多忙さを感じさせない、本に対する揺るぎない信念が込められていました。それは彼の手掛ける売り場作りからも伝わってきます。

書店員になった経緯を教えてください。

大学生の頃、自宅から少し離れたところにあった書店の品揃えが良く通っていたのですが、ある日を境に突然悪くなったので不思議に思っていたら、その売り場の担当者が辞められたと聞き、品揃えの良い書店は目利きの書店員によって日々作られているんだと、その時初めて意識しました。実際に書店で働き始めたのは28歳の時、大阪のマンガ専門店「わんだ〜らんど」がスタートでした。その後、丸善の福岡ビル店へ入り、現在のお茶の水店へは2003年にリニューアルしてコミック売り場を新設する際に入りました。書店員歴は今年でちょうど10年になります。

もともと本（コミック）は良く読まれていたのでしょうか？

子供の頃は『ドラえもん』などの藤子不二雄作品が大好きでしたが、中学の頃はちょうどジャンプの黄金期だったのに、あまりマンガは読んでいませんでした。高校時代に天文部の先輩から星野之宣さんの『2001夜物語』を薦められてファンになり、星野作品の載っていた雑誌でまたま鶴田謙二さんの作品を読んで、今度は鶴田さんのファンになりました。それで大学時代に鶴田謙二作品に関するHPを作っていたんですけど、講談社から画集が出る時にそのHPが編集部の方の目にとまって、ファン代表としてコメントを載せていただいた事がありました。その他にも、大友克洋・土郎正宗・永野護などのSFマンガが好きになり、大学時代は少女マンガや4コママンガなどにも手を伸ばして、どんどん好きな漫画家さんが増えていきました。

イベントやフェアを通して嬉しかったこと・やりがいを感じることはありますか？

最近の一番大きなフェアは一昨年秋に出た高室弓生さんの『ニタイとキナナ』です。この作品は縄文時代を舞台にした傑作なのですが、10年前の連載終了後に掲載誌が休刊になり単行本化されず、忘れ去られようとしたところを青林工藝舎さんから刊行が決まり、大喜びでフェアを計画しました。縄文時代関係の書籍を硬軟とりまぜて選書したり、版元さんからは直筆サイン色紙や複製原画、先生所蔵の縄文式土器をお借りし、売り場作りをしました。その結果、2ヶ月間で100冊以上を売り上げることが出来ました。さらにこのヒットで、20年前に出た絶版になっていた『縄文物語』の復刻も決まり、私とその解説文を書かせて頂き、当店でサイン会も行いうことが出来ました。フェアで多くの人に作品を知ってもらい、サイン会で作者とファンとの交流の場を作る事が出来たのは書店員をやっている良かったなあと感じる瞬間でした。

それでは、普段売り場づくりの面で心掛けていること、またこだわり等はありませんか？

書店は同じ価格で販売し、取次の配本に頼ると売れ筋を前面にした金太郎飴的な売り場になりがちです。しかし、どの店にもあるその売れ筋を自分の売り場から買ってもらうには、売れ筋以外の部分で、個性的かつ旬を押しさえた品揃えが出来るかにかかっています。その意味で重要なのは、棚前の平積みです。ここには売れ筋の長い巻数ものは並べずに、長くても4巻くらいまでのお薦め作品をPOPやたし読み本と共に展開し、お客様と作品との出会いの場を演出するようにしています。そうして、お客様の「いつも行く書店」にしたいだければ、新刊やアニメ化ドラマ化作品など

ど「売らなくてはいけない」作品も自然に売れていきます。お薦めする作品に関しても、自分の目利きや趣味を優先しますが、他のスタッフのお薦め、新聞雑誌のレビュー、他店の展開の様子、売り場でのお客様同士の会話なども参考にして、あまり偏り過ぎないように気を付けています。

今後の書店業界について
思うことはありますか？

書店は薄利多売で基本的に人件費等にお金をかけられないのが現状です。でも、コミックや文庫、児童書等には特に、担当者の頑張りや熱意次第で売り上げが大きく変わります。一流の書店員として大きくなる前に辞めていく人も決して少なくありませんが、書店業界がこれからもっと待遇の面で変わっていき、頑張る人がちゃんと報われる仕組みがあれば、この業界ももっともっと良い方向に進化していけるのではないかと思っています。

では最後に、全国で店づくりを頑張っている書店員さんに何かアドバイスをお願いします！

日々の仕事に流されないで、自分が売りたい本を見つけて「この本は自分が売らなければ！」という気持ちでやって欲しいですね。あなたが薦めなければ、その本は、その作者の想いは読者に届かなくなってしまう。10人いれば10冊売りたい本があるはず。作者と読者をつなぐのが我々の仕事ですから、自分の売りたい本を売って欲しいですね。

貴重なお話を聞かせていただき、とても勉強になりました！

テレビアニメ化されたコミックが集められたコーナー。

見本用のコミックは途中までの試し読みで購買意欲をそそる。

単行本の隣に関連本を置く。廉価版コミックも売れるものは積極的に展開。

「チーズスイートホーム」の1巻は、1632冊の日本一の売り上げ！今春のアニメ化で更なる売り伸ばしに期待！

一昨年12月の『ニタイとキナナ』のフェア。関連書籍の大展開と飾り付けで盛り上げ、多くの読者の目を引いた。

売れ筋豊富に揃えた大フェア台は、POPやディスプレイに工夫を凝らしてにぎやかなイメージに。

丸善 お茶の水店 松岡さんの
いちおし☆コミック

“professional”【プロフェッショナル】へのご感想や、今回取材した松岡さんへのメッセージを募集しています。宛て先：〒174-0061 東京都板橋区大原町36-18 株式会社ダイワハイテク「ダイワレター プロフェッショナル」係まで！(e-mail: pro@daiwa-hi.co.jpでも承っております！)

お便り
お待ちしております★

「重機人間 ユンボル」

武井 宏之 (著)
ジャンプコミックス

◆作品説明◆

大工事時代—それは世界を襲った大災害から復興を目指す熱き工事戦士達の時代。そんな時代の中、ドヴォークの工事戦士・バルはゲンバー帝国の大王に襲われて命を落とす。しかし5年後、目覚めた彼が目にしたものは重機人間ユンボル・バルとして復活した自身の体だった…!

★オススメの理由は？

これは「ファイブスター物語（以下：FSS）」へのオマージュ的作品。ジャンプで培った少年漫画のテイストで描いた武井版「FSS」です。ぜひ、FSSの棚前で、FSSファンにオススメして下さい。実売66冊です。